

## (参考) 各分野の公募実施状況等

- 「災害に屈しない国土づくり、広域的・戦略的なインフラマネジメントに向けた技術の開発・実証」(防災インフラマネジメント)分野については、令和5年8月31日~10月16日にて公募を行い、44者から約192億円の応募があり、採択に向けて審査中。
  
- 国際競争力に資する交通基盤づくり分野については、現在、令和5年11月下旬の追加公募実施に向け、基金設置法人である(一社)低炭素投資促進機構及び運営支援法人である(国研)海上・港湾・航空技術研究所(港湾空港技術研究所)から、令和5年10月12日~11月1日の期間、下記テーマに関する情報提供依頼(RFI)を実施。
  - ・ ドローンによる港湾施設の点検診断効率化・高度化に関する技術開発・実証
  - ・ 船舶離着岸の安全性・効率性向上に関する技術開発・実証
  
- 「安全・安心な公共交通等の実現に向けた技術の開発・実証」(安全・安心な公共交通)分野については、令和5年9月29日~11月17日の期間にて以下のテーマについて公募を実施中。
  - ・ 鉄道施設の維持管理の効率化・省力化に資する技術開発・実証
  - ・ 鉄道駅における安全性向上のための案内サービスの充実に係る技術開発・実証また、以下に示す2テーマについても後日公募を開始いたします。
  - ・ 地域公共交通に対応した自動運転技術実証(仮称)
  - ・ 海運DX促進に向けた海運関係データ連携基盤の開発・実証(仮称)